

水道事業評価(令和3年度)					担当課	上水道維持課
1 事業情報						
目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施策	2-4 漏水対策の強化	事業
						2-4-2 老朽給水管布設等の推進

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。
事業目的	漏水発生頻度が高い私道内の老朽給水管の布設替えを行うとともに、配水管の布設替工事等に合わせて、給水管をステンレス鋼管等に切替えるなど、漏水率の低減を図ります。
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・「老朽給水管布設替計画」に基づき私道74路線の老朽給水管の布設替えをします。 ・漏水発生件数の実績に基づき令和4年度以降の「老朽給水管布設替計画」を更新します。 ・配水管新設・布設替に伴い、給水管切替箇所給水管をステンレス鋼管に布設替することにより、出水不良の解消や漏水防止を図ります。 ・宅地内メーターまでのステンレス鋼管での切替率が前年度より向上し、宅地内の漏水防止を推進します。 ・橋梁添架配水管の維持修繕を施します。
期間	令和3年4月 ～ 令和4年3月
予算額 決算額	予算額
	単位:千円
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	執行率
予算額 決算額	単位:千円
	事業費計
	工事費
	原材料費
	委託料
	賃借料
	その他
	人件費
	執行率

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	279,688千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	29%		
進捗状況	・「老朽給水管布設替計画」に基づき委託を発注した。令和4年度以降の計画を更新しました。 ・配水管新設・布設替に伴う給水管切替は989箇所(9月末)宅地内ステンレス管切替箇所180箇所(9月末)行いました。 ・橋梁添架配水管塗装工事の発注準備を行いました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・私道内1,968m(51路線)の老朽給水管の布設替えを実施しました。 ・「老朽給水管布設替計画」の更新を行い、令和4年度実施計画を作成し次年度路線の選定を完了しました。 ・配水管新設・布設替に伴う給水管切替箇所1,015箇所をステンレス鋼管に変え、出水不良の解消を図りました。 ・宅地内のステンレス管への切替を513箇所行いました。 ・橋梁添架配水管塗装工事は3箇所施工し添架管の漏水防止対策が図られました。また、消火栓補強金具は218基設置しました。
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた
事業達成度C～Eの理由	

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名	【再掲】【PI B110】漏水率	単位	%	目標値	6.3	6.2	6.2	
算出式・根拠	(年間漏水量/年間配水量) × 100			実績値	5.7	6.0	5.7	
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	・私道(私有地)のため、権利関係で不明なところがあり、調査手法など検討します。 ・令和4年度実施計画に基づき私道内老朽給水管を1,786m布設替を行います。 ・私道内の漏水発生件数の実績に基づき「老朽給水管布設替計画」の更新を行います。 ・配水管新設・布設替に伴う給水管切替箇所1,150箇所をステンレス鋼管で施工し、出水不良解消・漏水防止を推進します。 ・橋梁添架配水管塗装工事により水管橋の漏水防止を図ります。また、消火栓補強金具については現場状況に応じて設置を行います。	現状維持で継続